※令和４年度以降入学生用

学校番号	1010

令和８年度　福祉科

教科	福祉	科目	(学)福祉総合演習	単位数	2 単位	年次	3 年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この科目は、２年生で学習した「社会福祉基礎」の知識を発展させ、社会福祉の実現にむけて課題解決を考えます。
・レポート提出があるので、ファイルを用意してください。
・調べたことについて、自ら発表します。

2　学習の到達目標

・福祉の理念と意義を理解し、社会構造やライフスタイルの変化をふまえた新しい社会福祉を実践する態度を育成する。
・福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を行うことなどを通して、対人援助や福祉実践の場での人間関係の構築に必要な資質・能力を育成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会福祉の実現について、体系的・系統的に理解するとともに、関連する知識や技術を身につけている。	社会福祉の実現に必要な課題を発見し、福祉従事者としての倫理観を踏まえて、科学的な根拠にもとづいて創造的に解決する力を身につけている。	社会福祉の実現をめざして自ら学び、主体的かつ協働的に取り組む態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	認知症の理解	1 認知症ケアの歴史や理念を含む認知症を取り巻く社会環境 2 認知症の患者数の推移、認知症高齢者への支援対策の概要 3 地域包括センターの役割や機能など地域の支援体制	a:認知症を取り巻く社会環境について理解し、正しい知識を身につけている。 b:認知症の現状と施策に関する諸課題を発見し、解決しようとしている。 c:認知症について主体的に考察している。	・定期考査 ・小テスト ・ワークシート	・定期考査 ・小テスト ・ワークシート	・提出レポート ・振り返りシート ・授業態度
2学期	障害者の理解	1 ICIDH から ICF への障害のとらえ方の変遷 2障害者福祉の基本理念 3障害がある人の地域サポート体制	a:障害者を取り巻く社会環境について理解し、正しい知識を身につけている。 b:障害者の現状と施策に関する諸課題を発見し、解決しようとしている。 c:障害者について主体的に考察している。	・定期考査 ・小テスト ・ワークシート	・定期考査 ・小テスト ・ワークシート	・提出レポート ・振り返りシート ・授業態度
3学期	多様な社会的支援制度	1 社会福祉の役割 2 社会福祉の実現	a:社会福祉を取り巻く社会環境について理解し、正しい知識を身につけている。 b:社会福祉に関する諸課題を発見し、解決しようとしている。 c:社会福祉について主体的に考察している。	・定期考査 ・小テスト ・ワークシート	・定期考査 ・小テスト ・ワークシート	・提出レポート ・振り返りシート ・授業態度

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度